

水俣学研究センター20年

～水俣学と公害のこれまでとこれから～

「負の遺産としての公害、水俣病を未来に活かす」ことを目的として、私たちが水俣学研究センターを設立してから20年が経ちます。今回はあらためてその理念に立ち戻って、「水俣学と公害のこれまでとこれから」と題する公開講座を企画しました。

日本全国・世界各地で、今もなお多くの公害・環境問題の被害者が、「問題の解決」というにはほど遠い状況に置かれています。また、差別や偏見も根強く残っています。

被害の当事者の方々、長く公害研究・活動に携わってきた方々のお話を聞きながら、みなさんと一緒に考える機会としたいと思います。どうぞ参加ください。

2025年 **9月30日** から **10月28日** の **毎週火曜日**

午後**6時30分**～**8時30分** 会場：エコネットみなまた（水俣市南福寺1-60）

9/30 水俣学研究センター20年 ―水俣学と水俣病―

花田 昌宣 熊本学園大学 水俣学研究センター 顧問

10/ 7 判決から53年 ―「四日市公害」の今

伊藤 三男 四日市再生「公害市民塾」代表

10/14 生まれなかったいのちについて

頼藤 貴志 岡山大学大学院 医歯薬学総合研究科 疫学・衛生学分野 教授

10/21 水俣病と知らなかった

大戸迫 智 水俣病被害市民の会（水俣病認定義務付け訴訟原告）

水俣病被害者と障害者

東 俊裕 元弁護士（溝口訴訟担当）、元内閣府参与

10/28 なぜいまさらカネミ油症事件なのか

三苫 哲也 カネミ油症被害者全国連絡会 事務局長

お問い合わせ・お申し込み

水俣学現地研究センター 水俣市浜町2丁目 7-13

TEL 0966-63-5030 FAX 0966-83-8883

e-mail m-genchi@kumagaku.ac.jp

主催：熊本学園大学 水俣学研究センター

後援：水俣市社会福祉協議会

受講はすべて無料です
全講義受講者には
修了証を発行します